



学校便り

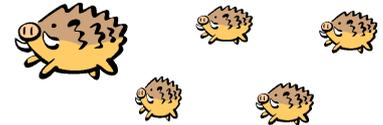
高甫っ子

平成31年1月11日
NO 19
須坂市立高甫小学校
文責 黒岩

学校教育目標 「あすの日本をになう子ども」 たくましく かしく ほがらかな こども

新しい年を迎えて

3学期始業式



この高甫の地にも冬将軍がやっとやってきました。寒いけれど雪を見ると何かワクワクしてくるね？皆さんはどうですか？これは、1月1日の朝の高甫小学校です。「初日の出」です。つまり、高甫の地に「歳神様」がやってきました。さて、皆さんのお家にも無事「歳神様」がやってきましたか？では、みんなが良い年を迎えることができたということで改めてみんなであいさつをしましょう。「明けましておめでとうございます。」



新しい年、「亥年」がいよいよスタートしま

す。この中に亥年生まれの人はいますか？今年12歳になる人です。これは「子(ね)・丑(うし)・寅(とら)・卯(う)・辰(たつ)・巳(み)・午(うま)・未(ひつじ)・申(さる)・酉(とり)・戌(いぬ)・亥(い)」といて、その昔、12の動物を順番に並べて、年・月・時刻・方位をあらわすのに利用していました。これを「十二支」といいます。「亥年」は12番目で最後です。季節でいうと冬にあたります。春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめているイメージです。だから皆さんも今年一年いろいろなことに挑戦して確かな力をつけてほしいと思います。

今年の4月で「平成」は終わります。5月から新しい年号になります。聞くところによると、4月1日には新しい年号が発表されるそうです。どんな名前になるか楽しみです。だから2019年は平成最後と新元号元年が一緒の年となる記念の年です。ちょっと不思議な年ですね。皆さんは、この記念すべき一年をどう過ごそうと考えていますか？『一年の計は元旦にあり』ということわざを聞いたことがありますか。これは一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということです。『今年こそは〇〇するぞ！』の〇〇に何が入りますか？もう考えた人もいられませんが、まだの人は、この後、教室に戻ったらぜひ考えてみてくださいね。

最後になりますが、4月になれば皆さんは一つずつ進級しますね。4月にいいスタートをきるためにも、この3学期は全員で次の3つのことをきちんとできるようにしましょう。

(1) 明るいあいさつをする (2) くつをそろえる (3) 無言清掃 です。この3つは、今までにも話をしてきましたが、高甫小学校で大切にしていることです。

まずは「明るいあいさつ」です。自分の気持ちを明るく元気な声で相手に伝えましょう。そうすることで自分の中の「やる気スイッチ」がしっかりはいるります。当然、相手の「やる気スイッチ」もいれることになります。

「くつをそろえる」ということは、しっかりと準備をして始めるための気持ちをつくるということです。そろっていると気持ちがいいものです。

そして最後は「無言清掃」です。一生懸命床を磨いていると不思議とおしゃべりがなくなります。そこにはただひたすらに床と向き合っている姿があります。これは何事も黙々と取り組むということです。この3つを高甫小の全員で取り組もうと思います。どれも大事なことは自分の中にしっかりとした「心構え」をつくることです。すでにきちんとできている人もいれば、時々忘れてしまう人もいますね。「亥年」である今年に取り組む価値のあることだと思います。

3学期は登校日数46日間です。長いようでいて意外と短いです。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」というように、3学期は、いろいろな行事があるために忙しくてあっという間に過ぎてしまいます。この3つのことを忘れずに毎日を通しましょう。そして、平成から新元号に確かなバトンタッチができるように、実り多い一年になることを祈っています。



3学期初日は大雪でした！

今年度の統計資料より

1 視力

文科省より、「視力1.0未満」の割合は、幼稚園では4人に1人の26.69%、小学生においては過去最悪の34%であると報告されました。原因は、スマートフォンの普及や携帯ゲームの人気などで、子どもが近くでものを見る時間が増えていることが背景にあるのではないかとしている。また、日本近視学会理事長は、視力の維持に効果があるとされる屋外活動の機会が減っている。小学生の間は、まだ眼球は成長しており、この時期に近視を招く作業をすると、将来的に病的な近視に進行し失明するリスクが高まると話している。(信毎より)

2 体力テスト

スポーツ庁より全国体力テストの結果が公表されました。それによると長野県の小5の児童の体力テストの合計点が、全国で男子が19位、女子が25位でした。内訳を見ると、筋力は比較的高いが、敏捷性が全国平均に比べると下回っているということです。また、テレビやゲーム、スマートフォンなどの映像の視聴時間が平日3時間以上の児童生徒の体力合計点が、国平均より低いという結果が報告されました。(県民新聞より)

本校ではすべての学年でスポーツテストを実施しており、それによると、どの学年においても脚力にやや課題が見られます。「スキヤモンの成長曲線」をみると、一般型(体格)は中学生以降に成長のピークがくるが、神経型は小学生の頃にほぼ100%にまで成長します。この神経型が具体的には視神経や運動神経といわれているものです。須坂市内の幼稚園・保育園の多くは、昨年10月31日に「信州やまほいく」の認定を受け、幼児期の体の成長に必要な屋外での活動を毎日行っています。成長期に遠くの景色を眺めたり、自然の中で体を動かすことは大切なことです。小学校においても成長途上にある子どもたちの神経型を鍛える必要があります。冬は屋外で体を動かすことが少なくなりますが、寒さに負けず、外で元気に体を動かしたいものです。

本校では、須坂市の「We can 元気！」(小学生の運動習慣づくり)に取り組んでいます。これは、一日一回20分以上体を動かそう！という取り組みです。授業とは別に20分間以上体を動かした日にちを記録していきます。100日ごとに認定証が出されます。こういった取り組みで本校の学校教育目標の一つである「たくましい体づくり」ができるといいなあとと思います。



全校縄跳び



命を見つめる旬間

1月10日～25日まで「命を見つめる旬間」となります。ここでは「きみはキセキ」をテーマに、自分や友だち、みんなの生命を大切にしようという心情を育てることをねらいとしています。

1月16日にはかたくりの会の皆さんによる命・心にかかわる本の読み聞かせ、1月22日の授業参観日には、性に関する領域の授業を公開します。ご家庭でもこの機会に子どもたちの誕生について話題にさせていただきながら、一人ひとりが大事な命を持っていることを伝えてほしいと思います。



校舎内に子どもたちの元気な声に戻ってきました。廊下には書き初めと冬休みの工作が展示されています。どれも力作ばかりです。ぜひご覧ください。

「ひとり鉢」はじめました！

本校では、例年、ひとり鉢ずつ「パンジーの花」を育てています。育った花は、3月の卒業式や4月の入学式で会場に飾られます。すでに昨年の12月にすべての学級で植木鉢に植えました。それぞれの教室で大切にお世話しています。



PTA総務部・指導部打合せ

今年度のPTA活動も残すところあと3ヶ月となりました。今日まで役員として活動していただきました皆様には、もうしばらくよろしくお願ひします。さて、1月10日(木)に総務部・指導部の新旧役員が集まり、来年度に向けての打合せが行われました。来年度に向けて準備も少しずつ始まりました。

